

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成25年8月1日(2013.8.1)

【公開番号】特開2012-5516(P2012-5516A)

【公開日】平成24年1月12日(2012.1.12)

【年通号数】公開・登録公報2012-002

【出願番号】特願2010-141482(P2010-141482)

【国際特許分類】

A 6 3 F 9/00 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 9/00 5 1 2 B

A 6 3 F 9/00 5 0 8 H

【手続補正書】

【提出日】平成25年6月19日(2013.6.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

投入口と、払出口と、投入口から投入された遊技媒体を検出する第1の検出装置と、払出口に払い出される遊技媒体を検出する第2の検出装置と、抽選確率に基づいて抽選処理を行う抽選部と、抽選結果に応じて遊技媒体を払い出す払出装置とを備えるゲーム装置であって、

第1の検出装置で検出された遊技媒体の投入数と、第2の検出装置で検出された遊技媒体の払出数とを計測する遊技媒体計数部と、

前記投入数と前記払出数とに基づきペイアウト率を算出するペイアウト率算出部と、予め設定された目標ペイアウト率と前記ペイアウト率算出部により算出されたペイアウト率とに基づいて、前記抽選確率を変更する処理を行う抽選確率変更部と、

前記抽選確率に基づいて抽選を行い、前記払出装置によって当選時に所定枚数の遊技媒体を払い出す抽選部と、

前記ペイアウト率を変化させるイベント値を設定する設定部とを含み、

前記ペイアウト率算出部が、

前記イベント値が設定された場合には、

前記イベント値と、前記投入数と、前記払出数とに基づいて、前記ペイアウト率を算出することを特徴とするゲーム装置。

【請求項2】

請求項1において、

前記ペイアウト率算出部が、

前記イベント値が設定された場合には、

前記投入数に前記イベント値を加算した値と前記払出数とに基づいて、前記ペイアウト率を算出することを特徴とする特徴とするゲーム装置。

【請求項3】

請求項2において、

前記投入数に前記イベント値を加算するイベント時間帯を設定する時間帯設定部を更に含むことを特徴とするゲーム装置。

【請求項4】

請求項 1 ~ 3 のいずれかにおいて、
前記ペイアウト率算出部が、
前記イベント値が設定された場合には、
前記払出数から前記イベント値を減算した値と前記投入数とに基づいて、前記ペイアウト率を算出することを特徴とすることを特徴とするゲーム装置。

【請求項 5】

請求項 4 において、
前記払出数から前記イベント値を減算するイベント時間帯を設定する時間帯設定部を更に含むことを特徴とするゲーム装置。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 5 のいずれかにおいて、
前記ペイアウト率算出部が、
前記イベント値が設定された場合には、
前記投入数から前記イベント値を減算した値と前記払出数とに基づいて、前記ペイアウト率を算出することを特徴とすることを特徴とするゲーム装置。

【請求項 7】

請求項 6 において、
前記投入数から前記イベント値を減算するイベント時間帯を設定する時間帯設定部を更に含むことを特徴とするゲーム装置。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 7 のいずれかにおいて、
前記ペイアウト率算出部が、
前記イベント値が設定された場合には、
前記払出数に前記イベント値を加算した値と前記投入数とに基づいて、前記ペイアウト率を算出することを特徴とすることを特徴とするゲーム装置。

【請求項 9】

請求項 8 において、
前記払出数に前記イベント値を加算するイベント時間帯を設定する時間帯設定部を更に含むことを特徴とするゲーム装置。

【請求項 10】

請求項 1 ~ 9 のいずれかにおいて、
前記設定部が、
入力情報に基づいて、前記イベント値を設定することを特徴とするゲーム装置。

【請求項 11】

請求項 3、5、7、9 のいずれかにおいて、
前記時間帯設定部が、
入力情報に基づいて、イベント時間帯を設定することを特徴とするゲーム装置。

【請求項 12】

請求項 1 ~ 11 のいずれかにおいて、
投入口から投入された遊技媒体と、払出装置から払い出された遊技媒体とが供給される遊技媒体載置テーブルと、
遊技媒体載置テーブル上で周期運動する押し出し部材とを備え、
前記第 2 の検出装置が、
前記押し出し部材の周期運動により、前記遊技媒体載置テーブルの端部から落下口に落下する遊技媒体を、払出口に払い出される遊技媒体として検出することを特徴とするゲーム装置。

【請求項 13】

投入口と、払出口と、投入口から投入された遊技媒体を検出する第 1 の検出装置と、払出口に払い出される遊技媒体を検出する第 2 の検出装置と、抽選確率に基づいて抽選処理を行う抽選部と、抽選結果に応じて遊技媒体を払い出す払出装置とを備えるゲーム装置の

ためのプログラムであって、

第1の検出装置で検出された遊技媒体の投入数と、第2の検出装置で検出された遊技媒体の払出数とを計測する遊技媒体計数部と、

前記投入数と前記払出数とに基づきペイアウト率を算出するペイアウト率算出部と、

予め設定された目標ペイアウト率と前記ペイアウト率算出部により算出されたペイアウト率とに基づいて、前記抽選確率を変更する処理を行う抽選確率変更部と、

前記抽選確率に基づいて抽選を行い、前記払出装置によって当選時に所定枚数の遊技媒体を払い出す抽選部と、

前記ペイアウト率を変化させるイベント値を設定する設定部として、コンピュータを機能させ、

前記ペイアウト率算出部が、

前記イベント値が設定された場合には、

前記イベント値と、前記投入数と、前記払出数とに基づいて、前記ペイアウト率を算出することを特徴とするプログラム。